



おもちや屋のねこ

ニューベリー作 くらはしれい絵 た なかかおる こ 田中 薫子 訳 とく ましよてん 徳間書店

ある火曜日のお昼どき、ハティのおおじさんのおもちや屋に、明るい緑色の目をしたねこがやってきました。ハティは、ねこにクルリンという名前をつけました。クルリンがきてから、おもちやが次々に売れるようになります。おじさんとハティはふしぎに思い、クルリンのすることを注意して見るようになります。

あるとき、どこからきたかわからない、なぞの木の箱が、たなにらんでいることがつづきました。ひよっとして、クルリンが魔法を使って、ぱっと出している、とか？

